

会 議 要 旨

(1/2)

会議の名称	第3回川越市観光振興計画審議会
開催日時	平成27年11月24日(火) 午前10時00分 開会 ・ 午前12時00分 閉会
開催場所	教育委員会室
議長(委員長・会長)氏名	会 長 溝尾良隆
出席者(委員)氏名(人数)	副会長 安島博幸 委 員 松山潤、山田禎久、大野由美子、清水雅子、栗原裕子、井伊重之、中村仁 9名
欠席者(委員)氏名(人数)	副会長 谷島賢 1名
事務局職員職氏名	観光課 課長 飯野英一、副課長 中孝 主任 久保田哲、主事 橋本恭輔
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1)これまでの会議の結果報告 (2)第二次川越市観光振興計画の原案について 4 閉会
配布資料	会議次第 資料1 次期川越市観光振興計画策定に係るこれまでの会議の結果について 資料2 第二次川越市観光振興計画(原案) 参考 川越市観光振興計画審議会委員名簿 策定スケジュール

議 事 の 経 過

1 開会

2 あいさつ（溝尾会長）

3 議事

（1）これまでの会議の結果報告

これまでの審議会や庁内会議等での主な意見を事務局から報告。

（2）第二次川越市観光振興計画の原案について

事務局から資料説明が行われ、次のような意見があった。

<第二次観光振興計画の構成について>

- ・はじめに、次期計画において一番訴えたいことや計画策定の背景にある問題意識などを示した方が分かりやすいと思う。

<施策における取組主体や取組関係者について>

- ・市民の目線から見ると、行政内部でどの部署が関係するかを示した方が分かりやすい。
- ・取組関係者に入っていないことで当事者意識がなくなることや、当初は想定されていなかった組織が関わってくる可能性もあるので、あえて曖昧にしておく方が良いと思う。
- ・取組関係者は状況によって日々刻々と変わるので、計画としては明確に示さない方が良いと思う。

<施策内容について>

- ・川越のブランド化への取組に関する内容が必要だと思う。
- ・ブランド化については、情報を整理して、正しく発信していくことが必要だと思う。また、情報発信の方法についても計画に示すことが必要だと思う。
- ・情報発信については、ホームページの魅力化や川越市に在住している外国人による母国への情報発信などの取り組みが必要だと思う。
- ・外国人観光客が土日に集中しすぎないように、小さなイベントをウィークデーに開催することを検討しても良いと思う。
- ・一番街周辺の交通円滑化方策について、一方通行ではなく、歩行者天国にする努力が必要だと思う。商店への波及効果も大きい。時間帯は11時～16時くらいの間が良いと思う。

<戦略的重点施策について>

- ・新しい観光を創り出すという視点は重要だと思うので、重点施策の中に観光資源の発掘や魅力向上に係る施策をもっと位置づけた方が良い。

4 その他

第4回審議会を2月中旬に予定しており、今回は、最後の審議会となり、次期計画の最終案を提出する旨を連絡した。

5 閉会